



メロン、丸い形は地球に見える?メロンのようにおいしく、その表面の網目のように
緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします!

巻頭	報告：2022年度春の多文化ボランティアセミナー …… 1	カレンダー	2022年07月の comm cafe ランチカレンダー …… 5
報告	「ひとこま」を知っていますか? 大阪大学箕面キャンパス×MAFGA …… 2	お知らせ	協会・他団体からのお知らせ …… 6
紹介	はじめまして、トレースです! 箕面市役所国際交流員 …… 4	編集後記	…… 8



報告

2022年度 春の多文化 ボランティアセミナー

1日目：

【国際交流協会の事業のあれこれ聞いちゃおう】

ボランティアを始めたい人とすでにやっている人を対象に、毎年春と秋開催している多文化ボランティアセミナー。2日間で延べ80名が参加した。いつもは外部から講師を招くのだが、今回はあえて協会の職員とボランティアが講演することに。「どこかの話」ではなく「いま・ここ」で起こっていることを共有して、私たちが取り組むべきこと、めざしていくべきものを一緒に考えていきたいという趣旨。

このセミナーの様子を今年度の学生インターンの2人が数回にわたってレポートする。

5月12日に1回目の春の多文化ボランティアセミナーが開催された。賛助会員だけでなく、これまでボランティア経験がない方の参加も多くあった。1時間半のセミナーで協会とその活動内容について担当職員が紹介した。野崎さんが、外国人市民がどんどん増えていく今の地域社会で、外国人市民の人権保障、共生社会への実現などに取り組んでいる協会の基本的な状況について簡単に説明した。また、バイサさんは地域日本語教育事業について説明した。ただ日本語を学ぶ場所だけでなく、日常生活の悩みなどを毎日たくさん「インプット」している外国人市民や留学生にとって日本語教室は自分の悩みを共有できる「アウトプット」の場でもあることがわかった。さらに、大野さんの相談事業についての話を通じて、参加者は外国人市

民が、日々具体的にどのような悩みに直面しているのか分かるようになったのではないかと思う。最後に、河合さんの外国にルーツのある子どもと彼らの抱える困難についての話は、非常に興味深かった。

私はベトナムから来日して、今年6年目になる留学生だ。この6年間で、大学の先生と周りの友達のようなサポートのおかげで、非常に充実した学生生活を送ることができ、日本は私の第二の母国のようになっている。外国人として不当な差別などを受けたことが1回もないと言える。しかし、残念ながら周りの外国人市民は、誰でも私と同じような経験ができるわけではない。実は今回のセミナーで話された外国人の悩みや現状を聞いて私は全く驚かなかった。ベトナム人というだけで入

発行・差出人：公益財団法人箕面市国際交流協会 (MAFGA)

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西5-2-36 箕面市立多文化交流センター内

Tel : 072-727-6912 Fax : 072-727-6920 E-mail : info@mafga.or.jp HP : www.mafga.or.jp

賛助会員数：259名 法人会員数：23団体 (2022年6月189日現在)

居を断られた友達が周りにいる。親が外国人だということで、将来自分の子どもがいじめられるか不安なため、シングルマザーである友達は日本国籍の取得を検討している。また、外見だけで怪しいと判断されて、警察官が外国人やミックスレースの人々に対して不当な職質を行う、いわゆるレイシャル・プロファイリングという事案がニュースになっていたが、周りの知り合いも、例にもれず理由なく警察に止められた経験があり、「やはり気分を悪くした、楽しくない経験だよ」と、話



してくれた。しかし、「我々が外国人だから、仕方がないか」と。自分では選べないアイデンティティと見た目から、自分に対する不当な行動を受け止めざるを得ない社会に、いつからなってしまったのだろうか？

日本は、実際に多様な民族的・文化的背景を持つ人が暮らす国になりつつある。そのような状況の中で、協会のような組織の取り組みは非常に大きな意義をもつと思う。しかし、誰もが暮らしやすい共生社会の実現には、それだけではまだ不十分だ。一般の日本人市民も、周りの人種的・民族的マイノリティの存在と彼らの抱える課題を認識し、日本社会を支える一員として認め、自分なりに手を差し伸べて欲しい。お互いを尊重しあえる礎の上に築かれる多文化共生社会では、マイノリティに限らず誰でも恩恵を受けられるからだ。
(ゾン・ティ・チャム・アイン 2022年度協会インターン)

学生・若者と地域がつながる居場所

「ひとこま」を知っていますか？

大阪大学箕面キャンパス × MAFGA

2021年4月、箕面船場に大阪大学外国語学部キャンパスと日本語日本文化教育センターが移転。3階の一角に協会のサテライト「ひとこま」があるのをご存知だろうか。毎週、水曜日と木曜日の10時から15時半まで、学生や教員はもちろん地域住民も自由に立ち寄れる居場所として開かれ、職員とコーディネーターのへばさん、オーシャディさん、ヒビキさんが笑顔で迎えてくれる。



写真左から、アンドレイアさん、へばさん、オーシャディさん、ヒビキさん

木製の駒と駒が弾ける音に歓声上がる。スタッフと訪問者がキャロム（インドのボードゲーム）を楽しむ傍で、協会職員のアンドレイアさんにインタビューを行った。大阪大学は箕面キャンパスをOUグローバルキャンパスの拠点と位置づけている。そ

の一貫として、地域との連携をはかるため、協会に協働が持ちかけられた。

「最初は何が何だかよくわからない中でのスタートでした」とアンドレイアさん。「プロジェクトの準備が始まったのは昨年6月、まずは皆でキャン

箕面山聖天宮西江寺

役行者により658年飛鳥時代に開山。日本最初の歓喜天霊場。大聖歓喜天は象頭人身のインドの神様ガネーシャが起源とされる。



〒562-0001
大阪府箕面市箕面2丁目5-27
072-721-3190
阪急箕面駅より北へ徒歩約10分



写経・阿字観瞑想・
お茶室体験・ヨーガ
など開催中



パスのあちこちを調べました。昼になるとランチを求める学生たちがわらわらと集まり、サテライトの前に広がるデッキが学生でいっぱいになること、階下には業者の出入りが多いこと、向かいの市立船場生涯学習センターに入る図書館で熱心に本を繰る市民の様子など、とにかく人を知るのが肝要かと、「冬の間、寒くて寒くて、誰も来ない日も責任者として一人座り続けた日々を思い出します」。粟生間谷から船場に移転して地の利を得ない大学と地域との架け橋になるべく始動した当初の、スタッフとしての苦労が偲ばれる。ちなみに、12月に阪大と協会の間で協定が結ばれ、「ひとこま」が正式にスタートしたのは2022年1月。

現在、スペースには地域団体の活動紹介のパンフレットが並べられ、お茶も飲めるようになっていいる。大学の先生たちの要望で、「ひとこま」までコムカフェがランチ弁当を配達することもある。また、ブラジル関連の本やポルトガル語の絵本を並べ、「Café com Livros ブラジル・ブックカフェ」を定期的に開催している。地域と繋がるには子ども向けのイベントはとても効果的らしく、3月にデッキでポッチャ(※)を開催した時には、40人ほども集まったようだ。

5月18日の取材日には、アンドレイアさんと3人のコーディネーターが日本語日本文化教育センターの留学生向け日本語講座で協会の事業紹介をした。受講者のほとんどは協会の存在を知らなかった。「ひとこま」あるいは小野原西の多文化交流センターでも多言語による相談窓口を設けており、コムカフェも気軽に利用してほしいと語りかける。

担当教員から依頼を受けて、たった一週間でスタッフたちはこの日のための準備を整えた。キャンパス内にサテライトがあるからこそその機動力で、何より皆の熱意の結実といえるだろう。

実は、旧箕面キャンパスからの傾向だが、留学生には滞在期間の短い人もおり、総じて日本人学

生との交流はあまりないようだ。この辺りが今後の課題の一つになるのではないか。例えばベトナム語専攻の日本人学生とベトナム人留学生が、おしゃべりを楽しむ場を「ひとこま」は提供できる。もちろん、他のさまざまな国の人や文化とも出会えるはず。「積極的にイベントを計画し、リーフレットを配るのはどうか。私自身、学生や留学生、地域の人々と触れ合いたいし、皆を繋ぐために自分の日本語を役立てたい」とオーシャディさんも意欲的だ。

誰もが歓迎される「ひとこま」。向き合って座り、ゲームに興じたり対話するうちに互いの信頼関係が生まれ、新たな企画が生まれる。「ここは人が集まるプラットフォーム。交流することでハッピーになってくれれば嬉しい」とアンドレイアさんは笑う。

阪大キャンパス×MAFGA、その答えは∞(無限大)! 総ガラス張りの壁で明るい日が差し込む「ひとこま」が、まずはどんな場所かを見に訪れてはいかがだろうか。(山下)

※ポッチャ:

ジャックボールと呼ばれる白い目的球に、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づくかを競う。パラリンピックの正式種目。



キャロムに興じるコーディネーターと大学生、留学生たち。

「わかる」だけでは物足りない! 「わかった」だけでは成績は上がらない! 「できる」ように数林は教えます!

学校レベル別個別指導のびっくろ効果!
見逃さないで!!

中1~高1 成績を上げる! 在籍校別個別指導 1:2
週1回の通塾でOK! (80分×2コマ)
学校の少し先を先取り学習します。
質問取りではない、丁寧な講義と演習みっちり!!

高2・高3 大学受験対策個別指導 1:2
志望大学を攻略する数学力をつける 一人ひとりにあわせて
内容で、志望大学合格レベルに数学力を引き上げます。
基礎復習から共通テスト対策も万全 実践力を鍛え上げ
共通テスト200点獲得へ最短距離で導きます。

学校教員を
呼んで
もらえるから
わかりやすい!



受験よろず相談承ります!!

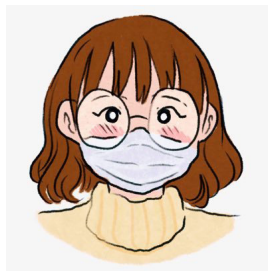
成績や進路のお悩み、成績を上げる学習ポイントなど、塾長がオンラインで御相談に応じます。(事前予約制・無料)

受験数学専門塾

数林



ホームページ
豊中市本町1丁目2-53 高山第3ビル5F
TEL 06-6852-1925
https://www.suurin.com
mail@suurin.com



似顔絵 (本人筆)

はじめまして、トレースです！

箕面市役所人権文化部 国際交流員 ニール・トレースさん

2021年11月から箕面市役所人権文化部でCIR(国際交流員)として、市からのお知らせの翻訳作業や、姉妹都市交流のコーディネーター、市民向けセミナーの講師などを主な業務として、働いています。ニュージーランド(以下NZ)のオークランドで生まれ、ほとんどをウェリントンで過ごしました。日本で生活するのは2回目です。2015年から2年間、ALT(外国語指導助手)として東京・品川にある女子校で英語を教えた経験もあります。当時は、同僚のALTとばかり仲良くして、なかなか「地域と繋がる」ということができなかつたという後悔があって…。今回は、地域の人たちと繋がりたい、住んでいる地域を知りたい！そして日本語をもっと話すんだ、という気持ちでいっぱいです。

日本に住んでいると「日本が好きですか」という質問を受けることがよくあります。「めろん」の読者の方にも、似たような質問を外国人の方にしたことがあるのでは？「そうですね」と差し障りのない回答をすることもできますが、実のところ、日本の好きな部分もあるし、そうでない部分もあります。例えば、絶対に悪人という人はいなくて、一人の人の中に「よい」と「悪い」があるように、人の集合体である国や文化についても同じだと思っています。NZに誇りをもっているNZ人としても、NZについても好きな部分もあるし、そうでない部分もある。そういうことじゃないでしょうか。

以前東京で住んでいたアパートの近くにあった洗足池をよく散歩しました。公園の中にある小さな池で、観光名所ではなく、どちらかというと地域の人のお散歩コース。派手じゃないけれど、ところどころに様々な言い伝えが記された看板があったりして、素朴でとても魅力的でした。歴史のある地域ならではの、日本の大好きな部分の一つです。その日本語でしか語られていない地域の話をいろんな人に知ってもらいたい、そして、絵を描くのも好きなので、帰国してからZINE(手作りの短い本)に英訳とイラストをまとめて作りました。(右写真)



みなさんもお存じのように、NZハット市と箕面市は30年来の国際協力都市です。「今」のNZを皆さんに知ってもらうために、何ができるかなと考えています。NZの4人に一人は外国で生まれた人。あなたがNZ人と聞いて想像する人と、実際にそこに生きている人たちは少し違うのかもしれませんが、私を通してアップデートして欲しいと思っています。私も白人に見えますが、マオリ人の祖先との繋がりもあります。



そして、国際協力都市交流と同じくらいに力を入れたいと思っているのは、地域の外国人市民への情報保障です。外国人市民は言葉の壁からどうしても情報弱者になりやすいです。箕面に住む外国人市民の方に、情報が行きわたるようにするにはどうすればよいのか。箕面市のHPまで来てくれると少なくとも英語で情報を取得することができますが、多くの方がスマホや携帯というメディアを一日中手にしているハイテク社会ですから、わざわざ情報を取りに行かなくても、必要な人の手元に届くような発信はできないか。協会と情報発信の分野で協働していきたいです。

地域の中で誰かのために行動できるような人になれたらなと思いながら毎日過ごしています。みなさん、これから仲良くしてくださいね。そして、良い地域と一緒に作りましょう。(聞き手：末原)

胃腸科 内科 外科 肛門科 リハビリテーション科



おざわクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
am9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
pm1:00~3:00(胃カメラ)	□	□	□	□	□	□
pm5:00~7:30	○	○	○	○	○	○

※診療開始 30 分前から受付します。

- 胃カメラは予約制です。
- 休診日：火・土曜日午後・木曜日・日曜日・祝日
- http://ozawa-clinic.world.coocan.jp/
- 【住所】562-0023
- 箕面市栗生間谷西3丁目7-9 シャトー野間1F
- 阪急バス停留所「宮の前」スーパーマルヤス向い
- ◎無料駐車場 有

TEL 072-730-0721



エスパー

能勢

espero nase

フェアトレード雑貨と古民家カフェ

豊能郡能勢町地黄 476

営業時間：金～月 11:00～17:00

http://espero-osaka.com/

箕面市国際交流協会の
多言語による生活相談窓口

電話 072-727-6912
(日本語・英語)

メール soudan@mafga.or.jp

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。

日時：火曜日から日曜日 9:00~17:00

受付方法：来館、メール、電話

対応言語：日本語、韓国語、朝鮮語、中国語、英語、ポルトガル語

場所：箕面市立多文化交流センター

7月
July



comm cafe ランチカレンダー

コム カフェ

火～土

9:30 - 11:30 **朝カフェ**
11:30 - 14:00 **ランチタイム** *売り切れ次第終了します
- フルメニュー ¥880

14:00 - 17:00 **午後カフェ**

日・祝日 *ランチはありません

10:00 - 13:00 **世界の朝ごはん** ¥660 (ドリンク付)

★箕面ふるさとカレンダー 2022 のテーマは「料理で世界旅行」
comm cafe のシェフによる「箕面産野菜を使った世界の一皿！」
毎月のシェフの日には、カレンダーのメニューが食べられます。

おしらせ

イートイン 再開しています!

■コロナウイルス感染拡大防止対策のため、
マスク会食にご協力ください。

2022年4月から、毎週水曜日は店休日
となっています。現在、新しい活用方法を検
討中ですので、しばらくお待ちください。

🍷… スナック & スウィーツの日 📅… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	にちようび
				1 フランクリンさん 《キューバ》	2 ルーパさん 《インド》	3 世界の朝ごはん 《トルコ》 10:00 ~ 13:00
4 休館日	5 コブさん 《タイ》	6 店休日	7 アイリンさん 《イラン》	8 フランクリンさん 《キューバ》	9 阪大夏祭り出店のた め、閉店します。	10 世界の朝ごはん 《インド》 10:00 ~ 13:00
11 休館日	12 ジェニーさん 《アルメニア》 <small>カレンダー メニュー</small>	13 店休日	14 ノックさん 《タイ》	15 アスイエさん 《イラン》	16 協会主催事業のため ランチはお休みです。	17 世界の朝ごはん 《ペラルーシ》 10:00 ~ 13:00
18 休館日	19 山口さん 《中国》	20 店休日	21 アイリンさん 《イラン》	22 洪さん 《コリア》	23 ティーさん 《ベトナム》	24 日曜日の試食会 10:00-14:00 (14:00 から 通常営業)
25 休館日	26 ホーさん 《香港》	27 店休日	28 アスイエさん 《イラン》	29 李さん 《コリア》	30 協会主催事業のため ランチはお休みです。	31 世界の朝ごはん 《ロシア》 10:00 ~ 13:00

★コロナウイルス感染拡大防止のため変更になる場合があります。最新情報は、Facebook を確認ください。

- ベジタリアン、ハラル、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook をご覧ください。 <https://www.facebook.com/mafgachallengecafe>



国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ

下記についての問合せ・申込みは (公財) 箕面市国際交流協会まで ※開催場所: 箕面市立多文化交流センター

☎: **072-727-6912** FAX: **072-727-6920** ✉: **info@mafga.or.jp**

イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。最新情報は協会 HP を確認ください。www.mafga.or.jp

イベント情報

定例イベント	読書会 Sunday Book Review 7/17 (日) 14:00 ~ 16:00 英語の原書を一緒に読みましょう! 読む本: The Remains of the Day / 日の名残り 著者: Kazuo Ishiguro / カズオ イシグロ	場所: 講座室 参加費: 300円 + ドリンク代 申込み: 初参加の場合要申込
	読書会 多文化共生理解のための読書会 7/24 (日) 10:30 ~ 12:00 2022年度のテーマ: 「ウトロ」から知る、在日コリアンの歴史 100年の歴史を、宇治市ウトロ地区の在日コリアンの視点から、日本社会を学ぶ。	定員: 10名程度 (要申込) 場所: ボランティア室 オンライン参加可 参加費: 無料 初回参加者への配布資料があるため、要申込
	イベント キューズモールx comm cafe 食でつながる、このひと、この世界「私の青春時代」 【コムカフェシェフとの多文化な座談会】 アイリン (イラン出身)、コブ (タイ出身) コーディネーター: 崔聖子	定員: 各5名 (要申込) 場所: みのおキューズモール Center2F キューズリビング 参加費: 無料
まふがっこ 多文化体験・交流・学びクラブ まふがっこ 7/2 (土) 14:00 ~ 16:00 2022年度も地域の子どもたちを対象にした恒例企画。 まふがっこになって、世界につながろう!! 【テーマ】イラン・モンゴル・韓国・タイの文化と遊び	対象: 小学生 定員: 10名 (要申込) 場所: 講座室 参加費: 無料	
イベント comm cafe クラファン企画 第2回多文化子ども食堂 7/16 (土) 11:45-12:50 シェフがおいしい食事と楽しいゲームを、外国ルーツの子どもたちとその家族や友人に提供します。今回はキューバ料理。 ◎フランクリン (コムカフェシェフ・キューバ出身)	対象: 外国ルーツの子どもとその保護者 定員: 25名 (要申込) 場所: comm cafe 参加費: 子ども 100円 大人 300円	
アートの小箱 アートの小箱を開けてみる vol.10 7/18 (月・祝) 12:00-14:00 アートに興味のある方はどなたでもご参加ください。今回のお題は「集まれ! 自画自さん!」自分や家族の自慢の作品を披露しましょう。テーマの脱線、拡大、大歓迎!! 聞くだけの参加もOK。 ◎野崎ターラー (協会職員・アート活動家)	対象: どなたでも 定員: 各10名 (要申込) 場所: コムカフェ 参加費: ワンドリンクオーダー制 (300円~)	
相談会 外国ルーツの子どもとその保護者のための 小学校生活相談会 7/23 (土) 14:00-16:00 来春小学生になる、または現在小学校に通う外国ルーツの子どもを持つ保護者のための、相談会。「通訳はつくの?」「手提げって何?どこで買えるの?」などの心配事に答えます。	対象: 外国ルーツの子どもとその保護者 定員: 10名 (要申込) 場所: 講座室 参加費: 無料 通訳が必要な場合は7/16要申込	
イベント どっぷり! スリランカ 7/23 (土) 17:30-19:30 スリランカの軽食を味わいながら、スリランカの魅力にどっぷりハマる、豊かな時間を過ごします。ロールス (スリランカのコロック) ジンジャーティー ◎マダラ、オーシャディ、ジトミ、ネルソン	定員: 10名 (要申込) 場所: comm cafe 参加費: 1,000円	

唐木幸子バレエスタジオ ~箕面の地で40年の歴史~

*バレエコース: 「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書(Dipolma)や、日本徒手療法師会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもある指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けられるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3才~80才位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

*健康コース: 徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者(姿勢科学士)が健康維持を目的とした姿勢調整を致します。



〒562-0041 箕面市桜 4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前 (駅より30M)
 072-721-6300 / 721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>

(公社) 日本バレエ協会会員・AODT会員



他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの各団体へお願いします。
 コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。

美術展

開催中

7/23 (土)

京都精華大学ギャラリーリニューアル記念展

既存のジャンルや制度、価値観における「越境」をテーマとし、「ジェンダー／歴史」「身体／アイデンティティ」「土地／記憶」などのキーワードを参照しながら、11名のアーティストの作品を展覧する。
 ワークショップやギャラリートークなど、関連イベント多数

場所：京都精華大学
 (京都市左京区岩倉木野町137)
 参加費：無料
 休館日：日曜日
 主催：京都精華大学ギャラリー Terra-S
<https://gallery.kyoto-seika.ac.jp/exhibition>

オンライン

7/2 (土)
13:00-14:30

新型コロナ 移民・難民緊急伴走支援事業

すでに伴走支援を行っている方、伴走支援に関心がある方を対象。相談対応に知っておくべき法制度情報や、ノウハウなどを、現場での支援に詳しい講師より学ぶ。基礎編5回・応用編4回の連続講座 各回のテーマ・講師などはHP参照。7/2は「基礎編2：在留資格 ◎張正翼」

場所：オンライン Zoom
 参加費：無料(要事前申込)
 毎回2日前までに申込が必要
 主催：移住者と連帯する全国ネットワーク(移住連) <https://migrants.jp>

お祭り

7/9 (土)
11:00-19:00大阪大学夏まつり 2022
暑い!アツい!夏まつり ReStaRt!

館内企画あり、屋外・模擬店企画あり、ステージ企画あり、COM 3号館・図書館企画あり!の盛りだくさんな一日!
 MAFGAは館内企画404号室、comm cafeによる出店で参加します。

場所：大阪大学箕面キャンパス
 COM 3号館、箕面市立船場図書館(箕面市)
 参加費：無料(要来場予約)
 主催：大阪大学夏祭り実行委員会
<https://ounatsuma2022.amebaownd.com/>

イベント

7/9 (土)
13:00-19:00第33回箕面紙芝居まつりイベント
手作り紙芝居～これまでとこれからと～

第1部：シンポジウム「箕面手づくり紙芝居コンクールの30年から」
 講師：堀田謙、溝手恵里、土井安子 コーディネート：日野真理
 第2部：紙芝居上演とグループトーク 第3部：おたのしみ

場所：箕面文化・交流センター 8F
 (箕面市箕面6-3-1 みのおサンプラザ1号館)
 参加費：第1部無料(会員割引あり)
 第2・3部共通で1,000円
 主催：人と本を紡ぐ会
 後援：箕面市教育委員会
 問合せ：西南図書館2Fモモ
 072-725-1022

シンポジウム

7/23 (土)
12:00-14:00

箕面船場における文化芸能国際交流のまちづくりシンポジウム 2022

箕面船場地区の文化芸能国際交流のまちづくりのために、産・官・学・民がどのような取り組みを進めていくかについて、シンポジウムを開催。
 前半は平田オリザさんによる基調講演、後半は「連携」「連帯」「つながり」をキーワードに、パネルディスカッションを行う。

場所：箕面市立文化芸能劇場
 大ホール(箕面市船場東3-10-1)
 参加費：無料
 定員：900名(当日先着順)
 主催：箕面市役所文化国際室
 072-724-6769

研究集会

7/29 (金)
10:30-16:30第22回多民族共生人権研究集会
さいしょから考える、在日外国人の基本的な人権
～法的地位、待遇の現状と課題～

【記念講演】ふたつの日本「移民国家」の建前と現実 ◎望月優大
 【分科会1】入門編「当事者の思いに学ぶ」【分科会2】発展編「今後の展望と課題」

場所：東成区民センター
 (大阪市東成区大今里西3-2-17)
 参加費：4,200円 学生他2,100円
 定員：615名(要申込・先着順)
 主催：第22回2022多民族共生
 人権研修集会実行委員会
 06-6715-6600

リサイタル

8/14 (日)
15:00 開演第38回唐木幸子バレエスタジオ プチ・リサイタル
「小品集」「ポレロ」

箕面で40年の歴史を持つ唐木幸子バレエスタジオの発表会
 ゲスト出演：恵谷彰、今村泰典、水城卓哉
 ＊お申込みいただいた方には、入場券を発売します。

場所：箕面市立文化芸能劇場
 大ホール(箕面市船場東3-10-1)
 参加費：無料・自由席(要申込)
 主催：唐木幸子バレエスタジオ
 072-721-2576



coupe de Minami

スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか?



ボディに布を直接
 のせて服をつくって
 みましょう!
 (立体裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和42～45年 フランス・パリの洋裁学校にて立体裁断、
 デザイン等を修得
 昭和45～47年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー
 昭和47年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします! ◆パターンや立体裁断も教えます。◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください!

●問合せ：〒562-0012 箕面市白鳥2-2-30 電話/FAX 072(721)4151
 E-mail info@coupe-de-minami.com URL <http://www.coupe-de-minami.com>

めろん編集ボランティアスタッフ 募集中!

「めろん」は箕面市国際交流協会と協会ボランティアが協働し、地域の多様性を高める情報をみなさんにお届けしています。取材に行ったり、記事を書いたり、誌面をいっしょに作るボランティアを募集しています。イベントやセミナーの企画や勉強会なども行います。多文化共生に関心のある方、ぜひご参加ください!! 編集会議の日程などについては、協会までお問合せください。

めろんの広報にご協力ください!

「めろん」をより多くの方に知ってもらうために、自治会やPTA、同窓会、研修、セミナーや授業など様々な催しで、地域から多文化共生を考えるためのツールとして配ってくださいませんか。置いてくださるお店なども大歓迎! お問合せお待ちしております。

編 集 後 記

協会で仕事をしていると「なんそれ!？」とってしまうことがよくある。先日、こんな話があった。

来日間もない留学生が日本国内のネット通販で、自身の食生活には欠かせないラム肉を購入した。銀行振込で支払いをしようとしたところ、手数料が3,000円かかると言われた。代金と同額もの手数料がなぜかかるのか? という相談だ。

「なんそれ?」と思って調べてみると、ゆうちょ銀行は2022年5月6日から「外為法第17条に基づき、非居住者が関連する国内送金を国際送金として取り扱うことにした」という。非居住者とは「日本で就労していない、かつ、入国後6か月が経過していない外国人」ということで、これは財務省の通達に基づくものらしい。また、外為法第17条の規制対象の例として、ゆうちょ銀行HPには、一部の国による「核開発等に寄与する目的で行われる取引」や「資産凍結等対象者との取引」などが挙げられている。

いろいろ、わからない。まず、ラム肉購入が核兵器開発とどう関係しているのかわからない(明らかに無関係)。さらに、3,000円の手数料を課すと「危険な送金を規制できる」という理屈もわからない。今なぜ運用ルールを変えたのかもわからない。ゆうちょ銀行側にはそれなりの根拠と理屈があるのかもしれないが、利用者からすればHPのわずかな記載では理解できない。それに、住民登録もしているのに、窓口で急に「あなたは非居住者」と言われても困惑するのは当然だろう。

全国に戸惑っている人がいるのではないが、だが、いくら意味がわからなくても、理不尽さを感じても、公的な機関に「ルールだ」と言われれば、あきらめざるを得ないのも現実。一方、大多数の人はその対象とならず、こんなことが起こっていることも知らない。このギャップのなかで暮らすという感覚。それを想像してほしい。エンパシーってやつだ。という上で、ラム肉の支払い…あなたなら、どうする?(河合)

アクセスマップ



🚌 オレンジゆずるバス

- (平日・土曜) 黄ルート「多文化交流センター前」または赤ルート「小野原南」から西へ約550m
 - (日曜・祝日) 緑ルート「小野原西五丁目」から西へ約200m
- ※「多文化交流センター前」には停まりません。

🚌 阪急バス

出 発	バス番号	最寄バス停
千里中央 北千里方面から	30, 55, 56 58, 59, 66	① 小野原 ② 小野原西
	175, 176	③ 小野原南
	70	④ 小野原西5丁目
	70, 78	⑤ 関西学院千里国際キャンパス
阪急石橋から JR茨木方面から	92	① 小野原 ② 小野原西

「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋眞佐子、荻野克彦、崔聖子、中島美瑛、西岡夏希、山下三千世、鷺尾則昭

【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、末原真紀、中村由紀、鳥羽山良平

問合せ:(公財)箕面市国際交流協会 〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36 多文化交流センター
Tel:072-727-6912 Fax:072-727-6920 E-mail:info@mafga.or.jp

HP:www.mafga.or.jp FB:facebook.com/Mafga みのお多言語ポータル:http://portal.mafga.or.jp/